

H27村政懇談会追跡調査表

地区名	番号	質問内容	回答者	担当課	分類	対応状況			備考
						平成27年10月末現在 (H27.10.30 〆切)	平成28年3月末見込み (H28.3.18 〆切)	平成28年5月末現在 (H28.5.31 〆切)	
※地区名を記入	※質問一覧の番号を記入	※質問一覧の標題を記入	※回答者を記入	※担当課を記入	①当日終了 (当日で回答が終了している) ②継続検討等 (継続的に対応が必要であるもの) ★②の場合のみ、右の対応状況を記載してください。				
村松地区	1	原子力機構前交差点の右折ラインの2車線化について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	11月に右折ラインの2車線化を警察と協議をしていく。	国道245の4車線化との関係もありますことから、県の交差点協議を含め継続協議をしていく。	5月27日に警察と原子力機構(サイクル研)前交差点の車滞留解消に伴う右折レーン設置の協議を行った。その結果、機構前の十字路(虚空蔵尊方面の村道)に進入してくる車が多いことが考えられるとの事だった。今後はみちづくり検討委員会で検討していく。	
村松地区	2	国道245号線の拡幅に伴う駐車場の確保について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了				
村松地区	3	村内バスルートの変更について	村長	まちづくり推進課	①当日終了				
村松地区	4	村内のソーラーパネルについて	村長	環境政策課	②継続検討等	東海中学校体育館の屋根の貸し出しを行い、村内事業者が太陽光発電システムを稼働した(10月)。福祉センター「絆」においては、職員駐車場を利用して太陽光発電システムの設置を予定。工期は3月中旬まで。	福祉センター「絆」においては、職員駐車場を利用して太陽光発電システムを設置し、3月末日稼働見込み。	福祉センター「絆」においては、職員駐車場を利用して太陽光発電システム工事をを行い3月末をもって完了・稼働した。	
村松地区	5	駆け上がり線の信号前の混雑について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	11月に右折ラインの2車線化を警察と協議をしていく。	国道245の4車線化との関係もありますことから、県の交差点協議を含め継続協議をしていく。	5月27日に警察と原子力機構(サイクル研)前交差点の車滞留解消に伴う右折レーン設置の協議を行った。その結果、機構前の十字路(虚空蔵尊方面の村道)に進入してくる車が多いことが考えられるとの事だった。今後はみちづくり検討委員会で検討していく。	
村松地区	6	国道245号線の虚空蔵尊の入り口から坂を上った途中のガードについて	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	ガードについては、大宮土木事務所に拡幅要望中。	拡幅に向けて協議中。	拡幅に向けて協議中。	
村松地区	7	人口増加対策について	村長公室 村長	企画経営課	①当日終了				
村松地区	8	防犯灯の設置について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了				
村松地区	9	小学校入学時期のランドセルの贈呈について	教育次長	学校教育課	①当日終了 ・給付ではなく、これまで同様、教育の環境整備に力を入れる。				

村松地区	10	避難計画について	村長	防災原子力安全課	②継続検討等	広域避難計画の策定作業を進めている。(No.38と同様)	同左	同左
村松地区	11	「日本一危険な村」という看板について	村長	広報広聴課	①当日終了			
村松地区	12	街路灯と防犯灯の定義と設置基準について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
村松地区	13	通学路の安全性について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	次年度以降順次対応していく。	同左	同左
村松地区	14	(仮称)歴史と未来の交流館について	教育長	生涯学習課	①当日終了			
村松地区	15	新川のポーリングの計画について	建設農政部長	農業政策課	①当日終了			
村松地区	16	認定こども園の津波時の避難について	福祉部長	子育て支援課	②継続検討等	大津波警報発表時における建物被災や避難路の安全性、気象等の状況、避難長期化の予測などを踏まえた速やかな判断の下、施設内で待機するか、あるいは、最寄りの高台となる平原地区または津波避難拠点の照沼小学校(基幹避難所)への避難を行うこととしており、併せて、在園児・職員や自治会での訓練等による検証を進めているところである。	基本的には、施設の建物内または園庭・駐車場等の屋外で待機するとしつつも、大津波警報が発表された場合は、速やかに最寄りの高台となる平原地区または津波避難拠点の照沼小学校(基幹避難所)への避難を行うことを原則とすると改め、平成28年3月11日に保護者あて通知も行った。	
村松地区	16	認定こども園の津波時の避難について	福祉部長	子育て支援課	②継続検討等	大津波警報発表時における建物被災や避難路の安全性、気象等の状況、避難長期化の予測などを踏まえた速やかな判断の下、施設内で待機するか、あるいは、最寄りの高台となる平原地区または津波避難拠点の照沼小学校(基幹避難所)への避難を行うこととしており、併せて、在園児・職員や自治会での訓練等による検証を進めているところである。	基本的には、施設の建物内または園庭・駐車場等の屋外で待機するとしつつも、大津波警報が発表された場合は、速やかに最寄りの高台となる平原地区または津波避難拠点の照沼小学校(基幹避難所)への避難を行うことを原則とすると改め、平成28年3月11日に保護者あて通知も行った。	
村松地区	17	川根区から駆け上がり線の全面改修について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			

村松地区	18	マイナンバーカードについて	総務部長	総務課	①当日終了			
村松地区	19	村から送付される書類の担当者名について	総務部長	総務課	②継続検討等	8/25 庁内イントラにより、「発送文書への担当者氏名の記載について」で通知し、全職員に対し、発送文書には氏名を記載する旨を周知した。		
石神地区	20	平成26年度道路整備計画等の要望に対する進捗状況及び整備事業計画について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
石神地区	21	マイナンバーの安全性について	村長	総務課	①当日終了			
石神地区	22	前谷の沈下対策の工法について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
石神地区	23	前川樋管の周囲の沈下について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
石神地区	24	通学路の危険箇所について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	10月ペイント済み。		
石神地区	25	東海村の文化スポーツについて	村長・教育長	生涯学習課	①当日終了			
石神地区	26	東海村の財政、人口ビジョンについて	村長公室長	企画経営課	①当日終了			
石神地区	27	(仮称)歴史と未来の交流館について	教育長	生涯学習課	②継続検討等	検討委員会の継続と1月に遺物や歴史資料、民具といった郷土の財産を1箇所集め展示会開催予定。	村宝展を開催し2日間で1,100名を超える来場者があった。未来志向の政策として(仮称)歴史と未来の交流館は必要と考えている。	(仮称)歴史と未来の交流館の整備基本計画をまとめた。今後、広報とうかいでの概要の説明や進捗状況についてもお知らせする。また、住民説明会も実施予定。
石神地区	28	学校の空き部屋利用について	教育長	学校教育課	①当日終了			

石神地区	29	「日本一危険な村」という看板について	村長	広報広聴課	①当日終了			
石神地区	30	放射線廃棄物の埋設について	村民生活部長	防災原子力安全課	②継続検討等	日本原電では、9月中旬に村内へお知らせの配布と6コミセンでの説明会を開催している。(No.44と同様)		
石神地区	31	東海村のPRIについて	村長	環境政策課	②継続検討等	村内でバイオマスの利用が可能かどうか調査を継続中。	同左	平成28年度バイオマス活用検討協議会に関する予算を計上した。
石神地区	32	高齢者のための活動組織について	福祉部長	介護福祉課	②継続検討等	当該団体との協議の結果、方向性についてご理解いただいた(8月から5回の協議)。	当該団体が解散。4月より、地域の介護予防等活動をする団体を対象に補助制度を創設するとともに、支え合いコーディネーターによる地域活動支援をすることで高齢者のための活動組織を支援していく。	4月から地域支え合い活動団体支援補助事業を実施し、7団体からの申請を受け活動の支援をしている。今後も申請を受け付けるとともに新たな活動団体の立ち上げなど支援していく。
石神地区	33	稲作部会の補助金削減について	建設農政部長	農業政策課	②継続検討等	部会育成はJAの責務であることから、JAが1/2負担する内容の部会育成補助事業を来年度実施することで合意した。	来年度当初予算に、稲作部会を含む7部会に対する補助事業(JA生産部会育成事業)を計上した。	
石神地区	34	給食で出している米の試食について	教育長・教育次長	学校教育課	②継続検討等 ・学校給食を試食して、御意見を伺う。米生産者と児童の交流になる。	10月21日:学校給食を5年生児童と一緒に食し、意見交換を実施(白方小学校:米生産者2名, JA2名, 教育委員会3名)		
白方地区	35	自治会加入率向上について	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	自治会連合会と話し合いながら加入率向上に向けて進めていく。	同左	同左
白方地区	36	豊岡海岸の堤防の凹みの部分の安全性について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
白方地区	37	自治会加入のメリットについて	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	自治会連合会と話し合いながら加入率向上と合わせてメリットを考えていく。	同左	同左
白方地区	38	避難計画について	村民生活部長	防災原子力安全課	②継続検討等	広域避難計画の策定作業を進めている。(No.10と同様)	同左	同左
白方地区	39	東海村の米政策について	建設農政部長	農業政策課	①当日終了			
白方地区	40	自主防災組織の助成金について	村民生活部長	防災原子力安全課	②継続検討等	補助金のあり方について内部で検討を進めている。	年度内に新たに1組織が立ち上がり、未結成が2組織となったことから、引き続き結成を促し、すべての自治会で結成された後、あらためて協議を進める。	同左

白方地区	41	役場からの文書の書き方について	村長	介護福祉課	②継続検討等	災援プランの様式の文言訂正を行い、自治会長・民児協で了承を得た。質問者にもその旨を伝え、了承を得た。		
白方地区	42	自治会加入について	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	自治会は任意団体になっており、加入について強制はできないが、自治会連合会と話し合いながら加入率向上に向けて進めていく。	同左	同左
白方地区	43	東海第2原発再稼動について	村長	防災原子力安全課	①当日終了			
白方地区	44	低レベル廃棄物の埋設について	村長・村民生活部長	防災原子力安全課	②継続検討等	日本原電では、村内へお知らせを配布し、6コミセンでの説明会を開催した。(No.30と同様)		
白方地区	45	避難訓練の実施について	村民生活部長	防災原子力安全課	①当日終了			
白方地区	46	子どもの夜遊びについて	教育長	指導室	①当日終了 ・先生方が子どもの自尊感情を高められるように育てていく。			
白方地区	47	防災無線で流す案内文について	総務部長	総務課	②継続検討等	8/27 防災行政無線の放送内容について、入場料が有料の場合のみ放送することを、総務課において申し合わせた。		
白方地区	48	「日本一危険な村」という看板について	村長	広報広聴課	①当日終了			
白方地区	49	東海村の農業政策について	建設農政部長	農業政策課	①当日終了			
白方地区	50	東海村の果樹園について	村長	農業政策課	①当日終了			
白方地区	51	東海村らしいまちづくりについて	村長	企画経営課	①当日終了			
真崎地区	52	協働でつくる自治のまちの推進や自治会加入について	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	「地域担当制度」の導入についてはひとつの手段として検討していく。自治会連合会と話し合いながら加入率向上に向けて進めていく。	同左	同左

真崎地区	53	自治会長と行政協力員・併任について (各種委員の人選はどのように行うのか)	総務部長	人事課	①当日終了 →「東海村附属機関等の設置及び運営に関する規則」に基づき、各課が行う付属機関等の委員選任に当たって、その設置目的に即した選任の指導(男女比率, 連続選任, 重複選任等)を随時実施中			
真崎地区	54	自治会長と行政協力員・併任について (各種委員の人選はどのように行うのか)	福祉部長	福祉保険課	②継続検討等	生涯学習課, 村社協と打合せを行い, これまで同様, 自治会組織に候補者の選出をお願いしたいとの結論に至ったことから, 11月5日の行政協力員連絡会で説明を行う予定。	11月5日と12月25日に行政協力員連絡会で説明を行い, これまで同様, 自治会組織に候補者の選出を依頼できないか協議中である。	5月16日に東海村自治会連合会及び単位自治会と協定を締結し, これまで同様, 自治会組織に候補者の選出を依頼する。
真崎地区	55	自治会長と行政協力員・併任について (各種委員の人選はどのように行うのか)	教育次長	生涯学習課	②継続検討等	福祉保険課, 村社協と打合せを行い, これまで同様, 自治会組織に候補者の選出をお願いしたいとの結論に至ったことから, 11月5日の行政協力員連絡会で説明を行う予定。	11月5日と12月25日に行政協力員連絡会で説明を行い, これまで同様, 自治会組織に候補者の選出を依頼できないか協議中である。	5月16日に東海村自治会連合会及び単位自治会と協定を締結し, これまで同様, 自治会組織に候補者の選出を依頼する。
真崎地区	56	自治会長と行政協力員・併任について (赤い羽根募金, 村社協への協力金, 青少年育成村民会議への協力金はどのように行うのか)	福祉部長	福祉保険課	②継続検討等	生涯学習課, 村社協と打合せを行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集をお願いしたいとの結論に至ったことから, 11月5日の行政協力員連絡会で説明を行う予定。	11月5日と12月25日に行政協力員連絡会で説明を行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼できないか協議中である。	5月16日に東海村自治会連合会及び単位自治会と協定を締結し, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼する。
真崎地区	57	自治会長と行政協力員・併任について (赤い羽根募金, 村社協への協力金, 青少年育成村民会議への協力金はどのように行うのか)	教育次長	生涯学習課	②継続検討等	福祉保険課, 村社協と打合せを行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集をお願いしたいとの結論に至ったことから, 11月5日の行政協力員連絡会で説明を行う予定。	11月5日と12月25日に行政協力員連絡会で説明を行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼できないか協議中である。	5月16日に東海村自治会連合会及び単位自治会と協定を締結し, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼する。
真崎地区	58	村情報の村民への周知方法はどのように行うのか。	村長公室長	広報広聴課	②継続検討等	必要性について精査の上, 必要なものは全戸配布やコミセン・コンビニ等に配架, HP掲載等により周知で調整中。	民間配架先への設置許可は調整済み。4月から配架予定。	今年度, 周知方法等を取りまとめた情報発信基本方針を策定予定。
真崎地区	59	自治会と行政の協働をどのように行うのか	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	自治会と行政の十分な話し合いにより進めていく。話し合いの場として引き続き「まちづくり協議会制」を提案していく。	同左	平成28年度から行政協力員制度を廃止し, 平成28年5月16日に, 村内30の各単位自治会と「協働の事業」に関する協定を締結した。
真崎地区	60	自治会と行政の協働をどのように行うのか	村民生活部長	防災原子力安全課	①当日終了			
真崎地区	61	遊歩道の整備について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	・阿漕ヶ浦周辺整備構想の役員説明会(H27.8.6実施) ・阿漕ヶ浦周辺整備構想の全体説明会(H27.10.15実施)	関係団体への説明として, 「大神宮・東海村観光協会・東海まつり実行委員会・村松虚空蔵堂・東海村旅館組合」へ説明を行った。地元住民・関係団体の方々から頂いたご意見を集約し, 来年度, 基本構想を策定していく。	基本構想策定に係る事務局会議(H28. 5. 11 H28. 5. 25実施)
真崎地区	62	遊歩道の整備について	教育次長	生涯学習課	②継続検討等	古墳群の維持と里山維持の目的から逸脱しないように, 地域の皆様とご相談しながら間伐や剪定を可能な範囲で進める。	古墳群の維持と里山維持の目的から逸脱しないように, 地域の皆様とご相談しながら間伐や剪定を可能な範囲で進める。手すりに関しては予算を手当てした。	真崎の未来を考える会と打ち合わせを行いながら, 協力して間伐や剪定の作業を進める。手すりの設置時期も協議の上進める。
真崎地区	63	真崎古墳群の里山について	教育次長	生涯学習課	②継続検討等	古墳群の維持と里山維持の目的から逸脱しないように, 地域の皆様とご相談しながら間伐や剪定を可能な範囲で進める。	古墳群の維持と里山維持の目的から逸脱しないように, 地域の皆様とご相談しながら間伐や剪定を可能な範囲で進める。枝払いに関しては予算を手当てした。	真崎の未来を考える会と打ち合わせを行いながら, 協力して間伐や剪定の作業を進める。

真崎地区	64	国体のホッケー場の整備について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
真崎地区	65	青少年育成東海村民会議と村社協の会費について	村長・村民生活部長・教育次長	福祉保険課・生涯学習課	②継続検討等	生涯学習課, 村社協と打合せを行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集をお願いしたいとの結論に至ったことから, 11月5日の行政協力員連絡会で説明を行う予定。	11月5日と12月25日に行政協力員連絡会で説明を行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼できないか協議中である。	
真崎地区	65	青少年育成東海村民会議と村社協の会費について	村長・村民生活部長・教育次長	福祉保険課・生涯学習課	②継続検討等	生涯学習課, 村社協と打合せを行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集をお願いしたいとの結論に至ったことから, 11月5日の行政協力員連絡会で説明を行う予定。	11月5日と12月25日に行政協力員連絡会で説明を行い, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼できないか協議中である。	5月16日に東海村自治会連合会及び単位自治会と協定を締結し, これまで同様, 自治会組織に各種募金の収集を依頼する。
真崎地区	66	自治会の交付金一括化について	村長	自治推進課	②継続検討等	自治会に対する補助金の一括化については平成28年度より実施予定。	これまで単位自治会へ交付してきた3つの補助金を統合・一括化し, 事務負担を軽減するとともに, 班数に応じた加算をするなどの増額を行い, それぞれの実情に合わせ運用のできる支援制度に見直し, 平成28年度から運用する。	平成28年4月から自治会に対する補助金を一括化し, 「東海村単位自治会交付金」の運用を開始した。
真崎地区	67	人間形成の教育について	村長・教育長	指導室	①当日終了 ・地域との関わりの中で, 地域の大人たちが子どもたちを育てるようにしたい。			
真崎地区	68	資源ごみ回収について	村民生活部長	環境政策課	②継続検討等	暴風時の資源物の収集について内部で検討を進めている。今後, 自治会連合会と対応について協議する予定である。	現在, 資源物の収集は, 収集日割り表に基づき各自治会が行い, 村が委託した業者が運搬を行っております。収集立会いは, 各自治会で当番制により行われていることから, 荒天時の収集自粛もそれぞれの自治会で判断し, 自治会が区民へ周知できるような取り組みについて, 看板の設置等内部で検討したので, その内容について自治会と協議し, 実施したい。	自治会連合会と協議した結果を踏まえ, 荒天時の収集判断等の基準案を検討し, 引続き協議する。
真崎地区	69	第6期東海村高齢者福祉・介護保険事業計画について	福祉部長	介護福祉課	②継続検討等	高齢者福祉計画推進委員会議事録を随時ホームページで公開する。	委員会の内容については, 来年度新規事業や廃止事業の記述が多いため, 3月議会終了後に今年度の委員会資料及び議事録をHPアップする。	3月末に27年度の委員会資料及び議事録をHPで公開した。平成28年度委員会についても開催後, HPIに公開していく。
真崎地区	70	スポーツ少年団について	教育長	生涯学習課	②継続検討等	スポーツ少年団の意向を伺いながら学校や保護者に働きかけていく。	スポーツ少年団の意向を伺いながら学校や保護者に働きかけていく。	スポーツ少年団の意向を伺いながら学校や保護者に働きかけていく。
真崎地区	71	村長のふれあいトークの回答内容について	村長公室長	広報広聴課	②継続検討等	回答内容を追記してHPに掲載した。(9月実施)	同左	同左
真崎地区	72	東海第二原発の再稼働について	村長	防災原子力安全課	①当日終了			
中丸地区	73	中丸小学校西側通学道路及び生活道路の拡張舗装の要望	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	みちづくり検討委員会で検討継続。	みちづくり検討委員会で検討継続中。	みちづくり検討委員会で検討継続中。

中丸地区	74	中丸小学校西側通学道路及び生活道路の拡張舗装の要望	教育次長	学校教育課	①当日終了 ・階段は震災で損傷、人目も無く、使用しない。立哨指導を継続する。			
中丸地区	74	中丸小学校西側通学道路及び生活道路の拡張舗装の要望	教育次長	学校教育課	①当日終了 ・階段は震災で損傷、人目も無く、使用しない。立哨指導を継続する。			
中丸地区	75	村内路線バスルート及び増便の要望	村長公室長	まちづくり推進課	①当日終了			
中丸地区	76	自治会役員の負担減少に向けての協力要望	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	まちづくり協議会制の提案、自治会に対する補助金の一括化など、新たな支援方策のあり方を検討中。	まちづくり協議会制への提案については、各地区自治会と見直しの方向性を協議している。これまで単位自治会へ交付してきた3つの補助金を統合・一括化し、事務負担を軽減するとともに、班数に応じた加算をするなどの増額を行い、それぞれの実情に合わせ運用のできる支援制度に見直し、平成28年度から運用する。	まちづくり協議会制への提案については引き続き協議している。平成28年度から行政協力員制度と自治会等内文書配布契約を廃止した。また、自治会に対する補助金を一括化し、「東海村単位自治会交付金」の運用を開始した。
中丸地区	77	(仮称)歴史と未来の交流館建設予定地の森林について	教育長・教育次長	生涯学習課	①当日終了			
中丸地区	78	中学生のヘルパー資格取得について	教育長	指導室	①当日終了 小学校高学年以上では、社会に目を向けその中で自分がどれだけ貢献できるかを考えるような授業が必要だと考える。中学校でヘルパー2級資格取得を一斉にやることは難しい。			
中丸地区	79	村内のいじめについて	教育長	指導室	①当日終了 ・いじめはないとは言えない。複数の目で子供たちの状況をキャッチし、対応していく。発達段階を踏まえた最適な教育に小中連携で取り組んでいく。			
中丸地区	80	議員と住民の意見交換について	議会事務局長	議会事務局	①当日終了			
中丸地区	81	駐在所の移転について	村民生活部長	防災原子力安全課	①当日終了			
中丸地区	82	通学路での道路工事について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
中丸地区	83	道路の拡幅について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	みちづくり検討委員会で検討継続。	みちづくり検討委員会で検討継続中。	みちづくり検討委員会で検討継続中。

中丸地区	84	中央公民館のパソコン講座について	教育次長	生涯学習課	②継続検討等	パソコン台数を増やすことで検討する。	パソコン台数を増やす予定。	わずかではありますが、パソコン台数を増やした。
中丸地区	85	村内事業所の敷地内の雑草について	村民生活部長	防災原子力安全課	②継続検討等	原子力事業者に、敷地内の除草作業を済ませるよう要請した。		
中丸地区	86	フローレスタ須和間から南台にかけての新しい道路について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
中丸地区	87	フローレスタ須和間から南台にかけての新しい道路について(通学路に関して)	教育次長	学校教育課	②継続検討等 ・フ須の児童を東海高校前の通学に 切換え、集中を避ける方法もある。	10月1日:通学路安全点検の際、教頭に提案した。高校と消防の間の道を通過する際、安全の確保が課題に残る。	東海高校入口の交差点から東海消防署の前を通り、東門から入るルートを教頭先生に提案。通学路としてどのルートが良いか、今後、学校と保護者で検討していく。H28の変更予定はない。	
中丸地区	88	押延溜池の森整備について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	89	車・歩道への樹皮の垂れ下がり等に対する行政からの管理・指導の徹底依頼	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	90	国道6号線東海地区における4車線化の実行(東海地区だけなぜ2車線なのか)	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	91	村内にある側溝の清掃基準及び清掃の実施お願いの件	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	92	役場の公用車について	総務部長	総務課	①当日終了			
舟石川・船場地区	93	自治会の補助金について	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	自治会に対する補助金については現状維持に努める。	これまで単位自治会へ交付してきた3つの補助金を統合・一括化し、事務負担を軽減するとともに、班数に応じた加算をするなどの増額を行い、それぞれの実情に合わせ運用のできる支援制度に見直し、平成28年度から運用する。	平成28年4月から自治会に対する補助金を一括化し、「東海村単位自治会交付金」の運用を開始した。
舟石川・船場地区	94	原子力関係の雇用対策について	村長	まちづくり推進課	①当日終了			
舟石川・船場地区	95	お客様サービス窓口での村の業務改善について	村長公室長	企画経営課	①当日終了			

舟石川・船場地区	96	舟石川コミセンのホール及び駐車場の拡張について	村民生活部長	自治推進課	②継続検討等	ホールの拡張など施設改修については、利用者の意見を踏まえつつ、施設の長寿命化計画の中で検討していく。駐車場については、基幹避難所としての機能を果たすために拡張が必要か検討していく。	同左	同左
舟石川・船場地区	97	拡幅工事、側溝清掃の計画について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	98	村の防災無線の利用について	村民生活部長	防災原子力安全課	②継続検討等	屋外子局ごとの放送は技術的には可能だが、ごく近くの住民からのご意見や、風向きによっては可聴範囲外の住民からの問い合わせが増えた経緯があり、運用は難しいと考えています。		
舟石川・船場地区	100	家の隣の側溝について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	101	行政の建物の多さについて	村長	総務課	①当日終了			
舟石川・船場地区	102	(仮称)歴史と未来の交流館建設について	村長・教育長	生涯学習課	②継続検討等	検討委員会の継続と1月に遺物や歴史資料、民具といった郷土の財産を1箇所集め展示会開催予定。	村宝展を開催し2日間で1,100名を超える来場者があった。未来志向の政策として(仮称)歴史と未来の交流館は必要と考えている。	(仮称)歴史と未来の交流館の整備基本計画をまとめた。今後、広報とうかいでの概要の説明や進捗状況についてもお知らせする。また、住民説明会も実施予定。
舟石川・船場地区	103	ごみ処理、リサイクル物の置場について	村民生活部長	環境政策課	②継続検討等	可燃ごみの仮置きについては、実施予定はなし。資源物の回収については、今後、自治会連合会と協議する予定である。	可燃ごみの仮置きについては、実施の予定はない。ごみ集積所への搬出をお願いする。来年度から清掃センターの搬入受付日を月曜日から金曜日(祝日を含む)のほか第2・第4土曜日の午前中とし、今年度までより半日増やしたので、地区の資源収集日に出せなかった場合は利用してもらいたい。	
舟石川・船場地区	104	駆け上がり線のグルービーとゴライクレーニングの十字路の安全性について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	現場確認。隣接の住民に現況を聴き、対応策の検討中。	現場対応済み	

舟石川・船場地区	105	村内公園への防犯カメラ設置について	村民生活部長	都市整備課	②継続検討等	公園においては警備業者による巡回を行っており、異常発生時には警備業者や警察等と連携して対応している。落書き等のいたずらはあるが、大きな事件の発生は少ないことから、防犯カメラの設置は今のところ考えていない。		
舟石川・船場地区	106	舟石川コミセンからはなわへの道について	建設農政部長	都市整備課	①当日終了			
舟石川・船場地区	107	原子力研究者をサポートする人材の育成について	教育長	生涯学習課	①当日終了			
舟石川・船場地区	108	舟石川近隣公園の2階部分について	建設農政部長	都市整備課	②継続検討等	回答書を取りまとめているところであり、近々に地区自治会長へ回答する。	回答は、平成27年11月2日付け東都発第421号文書で行った。2階へ上がる階段の天井柵設置は3月16日から工事に入り、3月31日完了見込みである。	2階へ上がる階段の天井柵設置は3月31日に完成した。
舟石川・船場地区	109	マイナンバーカードの手続きについて	総務部長	総務課	①当日終了			
舟石川・船場地区	110	駅西側の発展について	なし	企画経営課	①当日終了			